

開国とその影響 2

次の文を読み、下記の設問 A～C に答えよ。

1853 年のペリー来航後、老中首座(イ)は拳国的に対策をたてるため朝廷に報告し、諸大名や幕臣にも意見をのべさせた。しかしこれは朝廷の権威を高め、幕府にたいする発言の機会を与えることになり、幕政を転換させる契機となった。幕府は⁽¹⁾藩主たちの協力を得、幕臣から人材を登用し対外交渉にあたらせた。また前水戸藩主〔あ〕を幕政に参与させ、国防の充実を図るため江戸湾に(ロ)と呼ばれた砲台を築き、大船建造の禁をとくなどの改革を行なった。これを〔い〕という。開国後、幕府は新しい事態にたいし、長崎に(ハ)江戸に蕃書調所や講武所を設けて軍事力の強化を図った。また水戸、薩摩や肥前などの藩は、大砲の素材となる鉄を製造するために(ニ)を建設した。

下田駐在の初代総領事として来日した〔う〕は、通商条約の締結を求めた。ときの老中首座堀田正睦は条約調印の(ホ)を求めたが、朝廷では攘夷の空気が強く、孝明天皇の(ホ)は得られなかった。清国が〔え〕事件の結果としてイギリス・フランスと天津条約を結ぶと、〔う〕は列強の脅威を説き、通商条約の締結を迫った。大老の井伊直弼は(ホ)を得られないまま、やむなく(ヘ)条約を調印した。

この条約の内容は、(1)神奈川、長崎、兵庫、新潟などの開港と江戸、大坂の開市、(2)通商は〔お〕とする、(3)開港場に〔か〕を設け、一般外国人の国内旅行を禁止する、しかし(4)〔か〕内での⁽²⁾領事裁判権を認める、(5)関税については日本に税率の決定権がない(ト)の条項を含む不平等条約であった。幕府はロシア、イギリス、フランスおよび〔き〕とも同様の条約を結んだ。1860 年、幕府は条約批准書の交換のため外国奉行の〔く〕を首席全権としてアメリカに派遣した。この時、勝義邦(海舟)らが幕府軍艦の(チ)を操縦して太平洋横断に成功した。

貿易は、横浜、長崎、箱館の 3 港で始まった。輸出入品の取引は〔か〕において外国商人と日本商人とのあいだで主に(リ)を交換手段として行なわれた。日本からは、生糸・茶・蚕卵紙・海産物などの半製品・食料品が多く輸出され、⁽³⁾繊維製品や鉄砲・艦船などの軍需品が輸入された。当初、貿易は⁽⁴⁾大幅な輸出超過となり、それに刺激されて国内物価が上昇した。流通面では、農村部の(ヌ)が問屋をとおさずに商品を開港地に直送したので、これまでの流通機構がくずれ、物価の高騰をまねいた。そこで幕府は物価の抑制を理由に貿易統制をはかり、主要商品のうち⁽⁵⁾5 品目を江戸の問屋をとおして輸出するように命じた。しかし(ヌ)や列強の反対で実効はあがらなかった。また日本と外国の(ル)の違いによって、一時、金貨が大量に外国に流出した。それに対処するため幕府は⁽⁶⁾金貨の改鑄を行なったが、それがまた物価騰貴に拍車をかけることになった。そのため貿易にたいする庶民の反感が高まり、攘夷運動を引き起こす一因になった。

A. 文中の空所(イ)～(ヌ)のそれぞれにあてはまる適当な語句をしるせ。

B. 文中の空所〔あ〕～〔く〕にあてはまる適当な語句を、それぞれ対応する次の a～d から 1 つずつ選び、その符号をマークせよ。

〔あ〕 a. 徳川家斉 b. 徳川昭武 c. 徳川家宣 d. 徳川斉昭

〔い〕 a. 文久の改革 b. 安政の改革 c. 天保の改革 d. 寛政の改革

〔う〕 a. オールコック b. ロッシュ c. パークス d. ハリス

〔え〕 a. モリソン号 b. アロー号 c. フェートン号 d. サン＝フェリペ号

〔お〕 a. 自由貿易 b. 出合貿易 c. 保護貿易 d. 中継貿易

〔か〕 a. 租借地 b. 入会地 c. 居留地 d. 直轄地

〔き〕 a. ドイツ b. スペイン c. ポルトガル d. オランダ

〔く〕 a. 新見正興 b. 井上清直 c. 永井尚志 d. 岩瀬忠震

C.文中の下線部(1)～(6)にそれぞれ対応する次の問1～6に答えよ。

1.その時の越前藩主はだれか。次のa～eから1つ選び、その符号をマークせよ。

a.松平慶永 b.松平容保 c.松平康英 d.松平信綱 e.松平忠直

2.領事裁判権の意味を、25字以内でしるせ。

3.輸入額の多い繊維製品の名を2つしるせ。

4.1867年には輸入超過に転じたが、その契機となった条約の名をしるせ。

5.この5品目に含まれていないものを、次のa～eから1つ選び、その符号をマークせよ。

a.雑穀 b.水油 c.茶 d.呉服 e.生糸

6.この改鑄で作られた金貨の名をしるせ。

解答

A.(イ)阿部正弘 (ロ)長崎の海軍伝習所 (ニ)反射炉 (ホ)勅許 (ヘ)日米修好通商 (ト)協定
関税

(チ)咸臨丸 (リ)金貨・銀貨 (ヌ)在郷商人 (ル)金銀比價

B.【あ】-d 【い】-b 【う】-d 【え】-b 【お】-a 【か】-c 【き】-d 【く】-a

C.1-a

2.犯罪を犯した外国人が自国の領事の裁判をうける権利。(26字)

3.毛織物・綿織物 4.改税約書 5-c 6.万延小判